

「tsukurun Digital Creative Contest 2025」 前期入賞作品決定！

群馬県では、デジタルクリエイティブ人材の育成・発掘及びレベル向上のため、日本を代表するクリエイティブ企業、デジタル企業等の協賛・後援のもと、デジタルクリエイティブ作品に特化したコンテストを開催しています。

前期募集への応募作品183件（過去最多）の中から、審査委員長のひろゆき氏をはじめとする第一線で活躍するクリエイターの審査を経て、以下のとおり入賞作品を決定しました。

1 入賞作品について

グランプリおよび部門優秀賞受賞者は以下のとおりです。

その他入賞作品（審査員特別賞）や作品詳細、審査員コメントについてはtsukurunHPをご覧ください。



tsukurunHP

グランプリ（デジタルゲーム部門優秀賞）



「ミニゲーム」 猫のアスクさん／小学生

【作品説明】

ルールは、ゲームを遊ぶ最初に表示されます。最初にプレイとかかかれているをクリックして、計11種のゲームを選び、プレイするボタンを押します。（原文ママ）
※この作品は、神経衰弱やシューティングゲームなど多彩なジャンルのミニゲームが11種収録されています。

【審査委員長 ひろゆき氏コメント】

ちょっとしたミニゲームというのは、大手ゲームメーカーの大作ゲームの中にもあったりするので、難易度設定のセンスはたくさんのゲームをつくって、多くの人に遊んでもらって出来上がるものもあると思います。11個も作れるのが凄いな、と。個人的にはシューティングが良かったです。

デジタル映像部門優秀賞

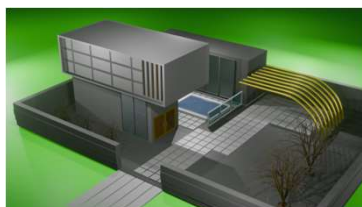


「牙人-GAZIN-（前編）」 醤油（三枝 周倫）／中学生

【作品説明】

前作「猿人」の続編。エピローグ編からの続きとなる。新たな存在「牙人（GAZIN）」が現れた。さらに猿人に酷似した「工人（KO-ZIN）」が現れ、再び未確認生物同士の激しい戦いが始まる…という物語。今回は3部作構成となるうちの【前編】。クローン技術についてアニメから興味を持ち、調べているうちに、オオカミのクローン技術のニュースに辿りついた。そこで、「自分もクローンの話を映像化してみたい」と思い、今回の制作に至った。（原文ママ）

3DCG部門優秀賞



「大富豪からの建築デザイン依頼の3DCG画」 尾池 流歌／小学生

【作品説明】

シンガポールの大富豪、A夫妻からの建築デザインを依頼されたらこういうデザインをしようかなと、建築士になったつもりで作りました。A夫妻からは、建築テーマは、「カッコいい、近未来的、家にプール付きで。」とお願ひされました。（原文ママ）

2DCG部門優秀賞



「僕の集大成」 まさにやん／小学生

【作品説明】

僕は元々絵を描くことが好きでしたが、2DCGに出会ってもっと好きになり、作品を作ることが楽しいと感じるようになりました。
僕が描いたオリジナルキャラクターが500体を超えたので、今回はそれらを背景に取り入れて記念になる作品を作りました。
11体のキャラクターは、AI・PC・プログラミング・3Dプリンターなどをイメージしました。この作品には、これから2DCG以外のデジタル技術にもたくさん挑戦して楽しんでいきたいという気持ちも込めています。（原文ママ）

2 表彰式について

・グランプリ 12月14日（日） 16:20～16:35 湯けむりフォーラム2025内
※審査委員長のひろゆき氏がプレゼンターとして登壇します。

・グランプリ以外 12月21日（日） 時間未定 tsukurunイベント内

3 その他

表彰式及び受賞者への取材を希望される場合は、事前に当課あてご連絡ください。